

## ランチオンセミナーのお知らせ

### 【ランチオンセミナー実施企業及び実施日】

| 実施日   | 企 業            | 会 場     | 講演時間等                            |
|-------|----------------|---------|----------------------------------|
| 6月20日 | 和光純薬工業（株）      | B会場（橘）  | 準備 12:15～12:30<br>講演 12:30～13:30 |
| 〃     | ジーエルサイエンス（株）   | C会場（萩）  | 準備 12:15～12:30<br>講演 12:30～13:30 |
| 〃     | （株）日立ハイテクノロジーズ | D会場（白櫃） | 準備 12:15～12:30<br>講演 12:30～13:30 |
| 6月21日 | 日本電子（株）        | B会場（橘）  | 準備 11:45～12:00<br>講演 12:00～13:00 |
| 〃     | 大塚製薬（株）        | C会場（萩）  | 準備 11:45～12:00<br>講演 12:00～13:00 |
| 〃     | 三浦工業（株）        | 小会議室 8  | 準備 11:45～12:00<br>講演 12:00～13:00 |

※ 6月20日と21日で講演時間等が違っておりますので、ご注意ください。

### 【講演内容】

(1) 和光純薬工業（株）

演題 1：ポジティブリスト制度に対応した農薬の分析試薬について

演者：未定

演題 2：ELISA による環境試料の測定

演者：日本エンバイロケミカルズ（株） 保存剤事業部 廣部 将人

(2) ジーエルサイエンス（株）

演題：固相抽出の上手な使い方とその応用

演者：今中 努志

(3) （株）日立ハイテクノロジー

演題 1：金属分析の前処理はおまかせください。

—キレート，逆相固相抽出剤の上手な利用法—

演者：山本 和子

演題 2：GC 搭載非放射線電子捕獲検出器とは？

—新形検出器と PCB，農薬など測定例の紹介

演者：山本 和子

(4) 日本電子（株）

主題：“JEOL が提案する各種質量分析計による環境分析のあれこれ“

副題：GC/TOF, Q1000GC, DART, 大量注入法を用いた分析事例の発表

演者：田中一夫，白田志保，小沼純貴，榎本剛司

(5) 大塚製薬 (株)

演題：POPs 分析の現状と動向

演者：財団法人 日本環境衛生センター環境科学部 計測技術課 塩崎卓也

(6) 三浦工業 (株)

演題：『ダイオキシン類の画期的新分析方法のご紹介』

- ・GC/MS 用ダイオキシン類自動前処理装置 (自動前処理・測定システム)
- ・ダイオフロック (水中ダイオキシン類の分析方法)
- ・ダイオアナフィルタ (排ガス中ダイオキシン類の試料採取方法)

演者：宮脇 崇, 山本 一樹